

て決められており、気象庁観測部測候課アメダスセンター所長だった筆者が、「運用を開始した地域気象観測システム」(測候時報42巻4-5号:昭和50年4-5月)に報告している。

この刊行物は、20年余りも前であり、気象庁以外の会員には目に触れにくいとも思われるので、関係の部分を引用することにする。

観測所の密度はこれまでの調査(第1表)から、一般気象(気温・天気など)については20 km メッシュ、

降水量については17 km メッシュとする。山岳地帯など一般気象の観測所の配置が不適当な場所では降水量のみとする、などの調整を加える。その結果としてア、一般気象(4要素)の観測所は813で平均メッシュは21.3 km とする

イ、降水量の観測所は1,279で平均メッシュは17 km とする。

投稿を勧めて頂いた「天気」の関口編集委員長に感謝します。(来海徹一)

### 日本気象学会および関連学会行事予定

行事名	開催年月日	主催団体等	場所	備考
海洋理工学会 平成9年度春季大会	1997年 4月18日 ～19日	海洋理工学会	東京水産大学 (東京都港区)	海洋理工学会事務局 (東海大学海洋学部海洋学 科内) 千賀康弘 Tel. 0543-34-0411 (内3424) Fax. 0543-34-9983 e-mail: senga@scc. u-tokai.ac.jp
日本気象学会 1997年度春季大会	1997年 5月21日 ～23日	日本気象学会	筑波大学学生会館 (茨城県つくば市)	気象学会つくば大会97事務 局(筑波大学地球科学系) Tel. 0298-53-4502 Fax. 0298-51-9764
日本農業気象学会 1997年度全国大会 (日本生物環境調節学会と の合同大会)	1997年 6月 6日 ～ 8日	日本農業気象学会 日本生物環境調節学会	京都大学農学部 (京都市)	1997年度農気・生環合同京都 大会事務局 (京都大学農学部) Tel. 075-753-6048 Fax. 075-753-6068
第34回理工学における同位 元素研究発表会	1997年 6月30日 ～ 7月 2日	日本アイソトープ協会	国立教育会館 (東京都千代田区)	理工学における同位元素研 究発表会運営委員会 (日本アイソトープ協会学術 課) Tel. 03-5395-8081 Fax. 03-5395-8053 e-mail: gakujutu@sunl. jria.or.jp